角島の魅力を伝えよう！！

ー角島ポータルサイト構築プロジェクトー

代表者　　島田侑加子（教育Ｂ４年）
構成員　　松岡志津（教育Ｂ４年）中野史佳（教育Ｂ４年）松田直子（教育Ｂ４年）
荒川友里（教育Ｂ１年）蔡夢暁（教育Ｍ１年）

１．プロジェクトの目的

白い砂浜とエメラルドグリーンの海で知られる角島は、平成 12 年に海洋橋が完成して以来観光客が増え、映画やテレビ等のロケ地に選定されてからは認知度が全国区になった。そのため、現在では山口県内でも有数の観光スポットとなっている。

しかし、観光情報は部分的であるという状況であり、また、観光目的以外の角島の魅力も十分に知れ渡っているとはいえない。そこでポータルサイトを構築し、多角的な角島の魅力を県内外の人へ伝える事を目的として企画をした。

角島大橋

２．プロジェクトの内容

角島の観光情報や観光情報以外の視点（文化・歴史等）を紹介し、角島に住んでいる方々と角島に関心を持っている方々（観光客等）が意見を交換し合えるようなポータルサイトの構築を行っていく。

観光サイトと異なる点は以下の四点が挙げられる。

①観光情報以外の視点からの角島の情報を網羅する点

②表現性の高い動画像を提示する点

・観光情報に加え、周辺のスポットまでも高精細な動画像にて情報配信

③角島に興味関心のある人たちの積極的な参加や関与を促し、相互的に内容を構築する点

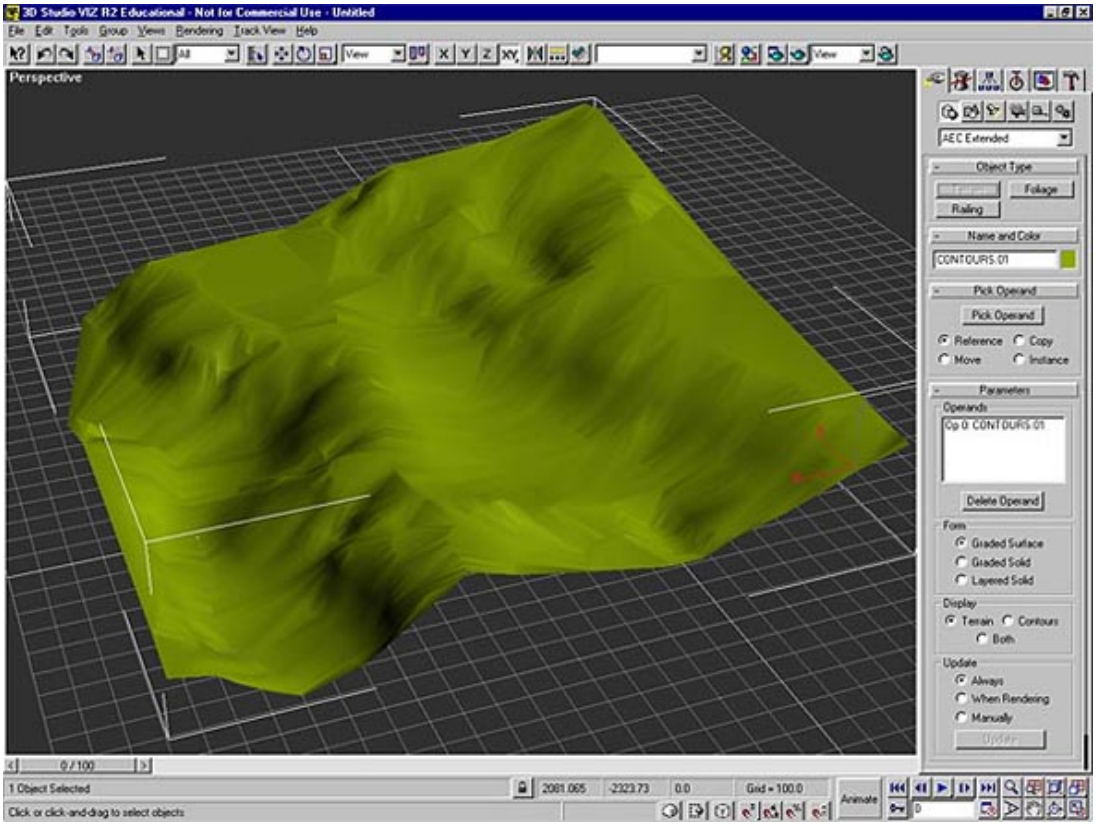
・BBS や Blog 機能を活用し、周囲の人達の情報も積極的に活用

・多くの人と情報を共有、交換する事が出来る

④マップ情報のアクセスには 3DCG によるインターフェイスを用いる点

Google Earth の場合は正確な地形情報であるために逆にガイドマップとしての視認性に欠け、地域情報も少ない。

→本プロジェクトのインターフェイスは地形情報的には不正確ではあるが誇張表現によってわかりやすさに重点を置く



3DCG を用いた地形データを作成している作業画面

３．現在までの活動状況

①角島についての事前調査（平成 21 年 4 月～平成 21 年 9 月）

メンバーと協力し合いながら、インターネット、書籍、角島の有識者にコンタクトをとり、角島の情報収集を行った。

その中で、観光スポットには何があるのかという事だけではなく、角島に伝わる文化・歴史（鬼の岩伝説、軍事拠点として砲台跡・弾薬庫跡）についても知る事が出来た。また、角島大橋が出来た事によって島内で起こっている、人の生活、自然環境への変化についても調べていった。

離島に橋が出来た事によってどのような変化が起こるのかを知る為に、交通経済学について研究されている山口大学経済学部の教授の方にお話を伺いにいった。

全国にある離島で、橋が架かった際の島内・観光客への影響について以下のような内容が挙げられた。

(1) 島民の方々への影響

・急病等による緊急時に本島への連絡がすぐに行えるようになる
・観光客の増加につながる
・島外に買い物等をしに行く事が出来るようになる
・島外に住む人の増加
・犯罪、事故の増加
→養殖していた海産物の盗難、空き巣、交通事故
犯罪の増加により、家に鍵をかけるようになった
・ゴミの不法投棄

(2) 観光客への影響

・島への移動がすぐ出来るようになり、気軽に観光にいけるようになる
・車で島内を移動できるため、移動が便利になる

橋が出来た事によるメリットも多くあるが、デメリットの部分も多くあり、全国のほとんどの島で同じような事が起きているという事を知る事が出来た。この現状が、角島でも起こっているのかを現地取材・撮影で調べっていった。

②角島での現地取材・撮影（平成 21 年 10 月～平成 21 年 12 月）

事前調査で集めた情報をもとに、島内で生活をしている方、観光客の方に取材を行っていった。

取材を行った場所は、しおかぜの里角島、つのしま自然館、角島灯台等の観光スポット等である。そこで、角島住民の方、観光客の方に角島についての取材を行っていった。

また、角島灯台公園、角島砲台跡、牧崎風の公園、角島大橋等の角島の島内や周辺で、撮影を行った。撮影対象として、自然景観、気象、地形等を撮影していった。

しおかぜの里角島での撮影・聞き込み

角島砲台跡の取材

③取材した内容、写真等の整理・編集作業　（平成 22 年 1 月～平成 22 年 3 月）

角島について調べた事や、調査した内容をまとめていった。

しおかぜの里角島、つのしま自然館、角島旅館の方々、また観光客の方々にお話をして頂いた。その際に、角島大橋が出来たことによるメリット、デメリット、橋が出来たことによる生活の変化等を話して頂いた。

(1)角島で生活している方

●メリット●

・緊急時にすぐ島外に行けるようになった事
・観光客の増加
・島外に買い物に行けるようになった事
・仕事の関係等で島を離れた人が、帰ってくる事が多くなった事

●デメリット●

・日帰りで旅行をする人が増え、宿泊客の減少
・海岸や草むら等に捨てられるゴミの増加
・犯罪・事故の増加
　→養殖海産物の盗難、空き巣、車での無謀運転による事故、ゴミの不法投棄
・動物との接触事故等が起きるようになっている事
・漁師になる人の減少

(2)角島観光者

●メリット●

・気軽に角島に観光に行くことが出来るようになった事
・日帰りで観光に行く事が出来るようになった事
・車を利用して島内を観光できるようになり、島内での移動が便利になった事

●デメリット●

・船で角島に渡る機会がなくなった事
・観光客が増えて角島観光が大変になった事

教授の方から伺ったお話のように、全国で行っている事と同じ事が角島でも起こっているのだという事を実際に知る事が出来た。

現在角島で生活している人から、橋が出来たことによるメリット・デメリットだけではなく、観光客に求めている事を伺っていった。

・交通ルールを守らない危険な行為やゴミの不法投棄をしないようにして欲しい
　→マナーの向上を呼び掛けていかなくてはいけない
・日帰り客だけではなく、宿泊客を増加させたい

という意見を頂いた。

また、角島に関わる方々にお話を聞いていると観光客のマナーの向上をさせる事が出来ないか、していきたいという意見が多数上がっていた。観光客に対して観光情報を掲載し、角島に住んでおられる方や観光客の方が意見や情報を交換したりするだけではなく、観光客のマナーの向上につなげられるようなポータルサイト構築が必要だと感じた。

そのため、観光客に角島の美しい景色だけではなく、海岸に打ち上げられたゴミが多くある事等、角島の現状について知ってもらえるような要素も盛り込んでいく事が必要であると考えた。

========== ①～③は前年度までに活動した内容 ==========

④データ作成　（平成 22 年 3 月～平成 22 年 10 月）

撮影した写真等をもとに、地形マップとなる 3DCG データの作成。撮影した画像、動画の編集作業を行い角島紹介映像の制作等を行ってきた。

具体的に行ってきた内容は、

（1）撮影した写真の編集作業

・WEB 上で閲覧できるように、撮影したデータの要領を軽くする作業

（2）ポータルサイトのコンテンツになるものの検討

（3）ポータルサイトの作成

・ポータルサイトを作成するために、HTML や CSS 等の勉強会をメンバーで行っていた。

→HTML 等の知識・HP 作成の技術を持っているメンバーが少なかったため。

==========　④は中間報告までに活動した内容　==========

⑤データ作成　（平成 22 年 10 月～平成 23 年 3 月）

中間報告後のデータ作成では主に、地形マップとなる 3DCG データの作成。html 言語による Web サイト構築を行ってきた。

具体的に行ってきた内容は、

（1）角島 3DCG マップの作成

・マップを一方向からだけではなく、多方向から閲覧できるようにした。

・観光スポットをクリックするとその場所の観光情報が文章で紹介されるように設定。

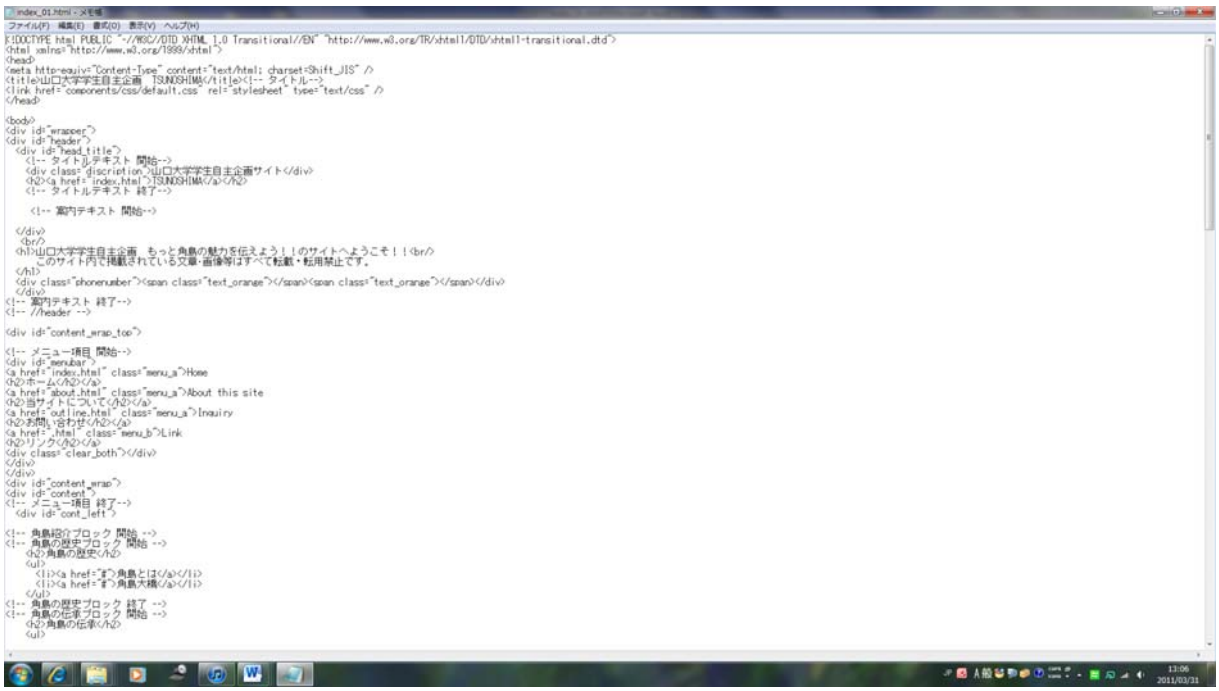
・マップにアニメーションを付ける事で動的にし、閲覧者が楽しんでマップを見れるようにしていった。

（2）ポータルサイトの作成

・角島の観光情報を閲覧出来るようにした。

→一部の観光スポットは取材が不十分な部分もあるため、その部分の情報を収集して更新作業を行っていく。現段階では、ポータルサイトで紹介している情報は観光情報が主になっている。そのため、今後は角島の文化や自然、観光客へのマナー向上を促せるようなコンテンツを作成・追加していく。

制作途中のポータルサイトの表示画面



html による編集画面

⑥角島での現地取材・撮影（平成 23 年 2 月）

今回の現地取材では、ポータルサイトに掲載するための写真の撮影を主に行っていった。

撮影を行った場所は、しおかぜの里角島、弾薬庫跡、鬼の岩、角島灯台等の観光スポット等である。他にも、撮影対象として自然景観、気象、地形等を撮影していった。

不法投棄されたゴミを Web サイト上に掲載し、観光客のマナー向上を呼び掛けていけるように、海岸に不法投棄されたゴミ等も撮影した。

鬼の岩

鬼の岩伝説が紹介されている看板

海岸に不法投棄されたゴミ

海岸からの景色

ペトログラフ岩での撮影

漁港

撮影風景

角島灯台

今回の取材を行った日が悪天候であったため、あまり多くの写真を撮影する事が出来なかった。
しかし、普段の穏やかな印象の角島の海ではない、荒れている海の様子を撮影する事が出来た。
今後も継続的に角島での現地取材・撮影を行っていき、ポータルサイトに掲載する写真・動画像の撮影をしていく。

吹雪で橋の向こう側が見えなくなっている様子

荒れている角島の海

========== ⑤、⑥は最終報告までに活動した内容 ==========

⑦公開開始

大学内サーバや ISP のホスティングサービスを活用し、ポータルサイトを公開・運営する。

※　上記作業は今後も継続して行っていく　※

４．今後の課題・まとめ

今回、現地取材・撮影した情報をもとに、ポータルサイトの構築、角島 3DCG マップの作成を行ってきた。

現在、ポータルサイト上で紹介している情報は観光情報が主となっている。そのため、今後は角島の文化や自然を写真・動画像等も利用してポータルサイト上で紹介していく。

取材を行っていて、海岸や草むら等に捨てられたゴミが非常に多かったように感じられた。そのため、角島の魅力的な観光資源だけを紹介するのではなく、観光者のマナー向上を促していけるような情報を公開していきたいと考えている。具体的には、

・角島の海岸に捨てられているゴミの写真の掲載
・角島の島民の方からの意見をまとめた文章の掲示
・動画像によるメッセージの配信
・ゴミを捨てる事の出来る場所等の情報の掲載
・野生動物との接触事故がおきないように野生動物の生息情報の掲載

をポータルサイト上で行っていく。

今後も、構成員全員で効率的に活動を行っていけるように、スケジュール管理をしっかりと行い、計画的な活動をしていきたいと思う。

５．謝辞

最後になりましたが、今回このような有意義な活動ができましたのもおもしろプロジェクトの関係者の方々、および角島での取材・撮影を行う上で、御指導・御支援してくださった多くの方々のおかげです。

今後も活動を継続して行っていき、角島の良さを多くの人に知ってもらい、現在残されている角島の美しい風景、角島の現状を伝え、観光客の方々のマナーの向上を呼びかけていく事の出来るポータルサイトの構築を行っていきます。

私達の活動に関わって下さった全ての方々に深くお礼申し上げます。